



家畜衛生だより

令和7年度第2号(牛) 令和7年4月発行



南部家畜防疫協議会
(公社)千葉県畜産協会
千葉県南部家畜保健衛生所
〒296-0033 鴨川市八色52
電話 04(7092)2304
FAX 04(7092)1434

ゴールデンウィークも 衛生管理の確認・徹底をお願いします！

口蹄疫は韓国において本年3月に1年10カ月ぶりの発生が確認され、アジア地域からの入国者は増加し続けており、日本が輸入を禁止している肉製品等を含む入国者の携帯品や国際郵便物等を介して、口蹄疫が侵入するリスクは非常に高まっています。

引き続き、家畜伝染病の病原体の侵入防止のため、防疫対策の徹底をお願いします。

また、畜産関係者の方は口蹄疫非清浄地域への不要不急の渡航の自粛をお願いします。

●口蹄疫に関する情報(発生状況等)はこちらから確認！

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html



伝染病の侵入・まん延を防ぐために

- 農場への部外者立入禁止
(農場入口に畜産関係者以外立入禁止看板を設置する)
- 来場者の記録と保管
- 農場に出入りする車両の消毒
- 手指、長靴などの物品の洗浄、消毒。 畜舎専用の長靴の使用
※有機物の存在を前提に、適切な濃度で消毒薬を使用しましょう。
※踏込消毒槽等は少なくとも1日1回交換しましょう！！
- ねずみ・害虫の駆除
- 毎日の健康観察
- 異常家畜を発見した場合の早期通報
- 海外からの肉製品など畜産物の持ち込み禁止
※特に外国人技能実習生を受け入れている場合は注意！！



令和7年度 定期報告書 未提出の方へ

速やかに定期報告書の提出をお願いします！



口蹄疫の症状



疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛、山羊、羊、豚などで発熱や食欲不振に始まり、**泡状のよだれ**を流したり、**口、鼻、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

～牛の症状～



泡状のよだれ

写真：宮崎県提供



上顎口唇潰瘍

写真：動物衛生研究部門提供



破れた水疱



舌の水疱



毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。

1頭のみに着目せず、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認**することが**重要**です。

令和7年度の当所新体制について、一部誤りがありましたので、訂正して再掲します。

所長：江森 格* 次長：木下 智秀

衛生指導課 課長：市沢 三香
副主幹：本橋 優哲
上席専門員：瀧口 由貴*
上席専門員：矢嶋 真二
技師：穴戸 陽祐

防疫課 課長：木下 智秀(兼務)
上席専門員：倉地 充*
上席専門員：関根 大介*
主任技師：高貫 秀幸
技師：松田 ふじの* 技師：吉浦 風輝

* 転入者

転出者：末政 奈津美、竹鼻 一也、田中 なほ子、細野 真司、佐藤 沙樹

千葉県南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※急性悪性家畜伝染病（口蹄疫等）の早期対応のため、疑わしい症状があれば速やかに連絡してください。
※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください。